第43回全国豊かな海づくり大会〜おんせん県おおいた大会〜大分県実行委員会第4回総会

議案書

令和6年3月27日(水) 大分県庁舎新館14階 大会議室

- 目次 -

○議事

第1号議案 第43回全国豊かな海づくり大会〜おんせん県おおいた大会〜大会計画(案)	· · · P1
第2号議案 令和5年度事業報告及び収支決算見込(案)	· · · P2
第3号議案 令和6年度事業計画及び収支予算(案)	· · · P13

○第1号議案

第43回全国豊かな海づくり大会〜おんせん県おおいた大会〜大会計画(案)

- ※資料1 第43回全国豊かな海づくり大会~おんせん県おおいた大会~大会計画(案)
- ※資料 2 第43回全国豊かな海づくり大会~おんせん県おおいた大会~大会計画(案)の概要

○第2号議案

令和5年度事業報告及び収支決算見込(案)



令和5年度事業報告及び収支決算見込(案)

1) 令和5年度 事業報告

I. 実行委員会運営事業

56千円

1. 総会

○第3回総会

日時 令和5年6月29日(木)14:00~15:30

場所 大分県庁舎新館14階 大会議室

内容 ●令和4年度事業報告及び収支決算(案)

- ②「大会テーマ」「めじろんコスチューム」「大会ロゴマーク」(案)
- ●第43回全国豊かな海づくり大会~おんせん県おおいた大会~大会計画 骨子(案)
- ◆ 令和 5 年度事業計画及び収支予算(案)
- ○第4回総会

日時 令和6年3月27日(水) 14:30~15:30

場所 大分県庁舎新館14階 大会議室

内容 ①第43回全国豊かな海づくり大会〜おんせん県おおいた大会〜 大会計画(案)

- 2 令和5年度事業報告及び収支決算見込(案)
- 3 令和6年度事業計画及び収支予算(案)

2. 幹事会

○第3回幹事会

日時 令和5年6月12日(月)14:00~14:50

場所 大分県水産会館5階大会議室

内容 第3回総会へ提出する議案の審議

○第4回幹事会

日時 令和5年9月11日(月)~21日(木)

場所 書面開催

内容 **1** 1 年前プレイベントの概要 (案)

❷機運醸成の取組(報告)

○第5回幹事会

日時 令和6年2月19日(月)14:00~15:00

場所 大分県水産会館 5 階大会議室

内容 第4回総会へ提出する議案の審議

Ⅱ.企画運営・広報事業

53,086千円

1. 各種計画の作成

(5,338千円)

(1) 大会計画等の作成

主要行事などのプログラムや演出の方向性などに加え、関連行事や大会前の機運醸成に関する計画を記載した「大会計画」を作成しました。(第1号議案参照)

また、大会行事の参加者に係る宿泊施設の手配や会場までの安全な輸送などに関する事項を記載した「宿泊・輸送等計画」を作成しました。

2. イベント等での機運醸成

(35,867千円)

(1)1年前プレイベント「おおいた海博(うみはく)」の実施 大会本番に向けた実地での検証と県民への機運醸成を目的に、「海上歓迎・放流行事」の会場となる別府港第4埠頭でイベントを開催しました。

(実績)

日 時:令和5年11月4日(土)9:30~16:00 場 所:別府港第4埠頭及び隣接の多目的広場

来場者:海上歓迎・放流行事等への招待者:176人

機運醸成イベントの来場者: 約6,000人

主な内容

- 1)大会テーマ等紹介、「つなぐバトンプロジェクト」キックオフ イベント
- 2)漁船団・漁法紹介パレード
- 3)稚魚放流(マコガレイ・マダイ)
- 4) ステージイベント(さかなクンによるトークショー等)
- 5) 豊かな海に関連する展示・体験ブース、飲食ブース



書道パフォーマンス



海上歓迎・放流行事



海鮮つみれ汁の振る舞い



砂利の中の微細なプラスチック を選別するワークショップ

(2) リレー放流

次代を担う子どもたちに対して、地元の水産業などへの関心を高めることを目的に、県内各地で稚魚等の放流や水産教室を実施しました。



マコガレイ稚魚の放流(別府市亀川)



漁協施設の見学(大分市佐賀関)

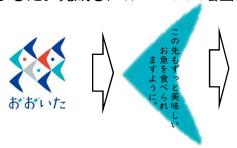
※第3回以前は、令和4年度に実施

	実施日	場所	放流	水産教室の内容
第4回	4/28	佐伯市	アユ8,000尾	アユについてのお話し
第5回	5/12	中津市	アユ2,000尾	①お魚クイズ、生き物観察会 ②アユの塩焼き試食
第6回	5/13、14	日出町	マコガレイ1,500尾	①マコガレイ展示 ②タッチプール
第7回	5/28	宇佐市	マコガレイ300尾	お魚クイズ
第8回	7/18	杵築市	カブトガニ50尾	干潟観察会
第9回	6/1	杵築市	雨天中止	
第10回	7/6	中津市	マコガレイ300尾	①お魚クイズ ②生き物観察会
第11回	6/7	国東市	マコガレイ300尾	①マコガレイについてのお話し②タッチプール
第12回	6/9	別府市	マコガレイ1000尾	マコガレイについてのお話し
第13回	6/7	津久見市	カサゴ400尾	①栽培漁業についてのお話し ②(別日に) 干物焼き体験
第14回	6/16	臼杵市	マダイ300尾	①臼杵市の水産業に関するお話し ②養殖場の見学

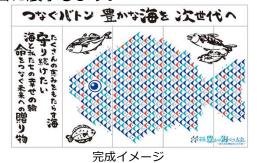
	実施日	場所	放流	水産教室の内容
第15回	6/16	杵築市	ア リ リ	アサリの間引き体験
第16回	6/29	大分市	マダイ400尾	①佐賀関支所の加工施設見学 ②佐賀関の水産業に関するお話し
第17回	6/29	豊後高田市	ガザミ	岬ガザミについてのお話し
第18回	7/4	姫島村	クルマエビ6,000尾	クルマエビについてのお話し
第19回	9/24	佐伯市	イサキ600尾	①イサキについてのお話し ②海づくり宣言
第20回	10/20	佐伯市	カジメ(遊走子)	①ゴミ拾い活動 ②藻場の保全活動に関するお話し
第21回	11/17	佐伯市	マダイ80尾	①栽培漁業についてのお話し②ゴミ拾い活動
第22回	3/13	由布市	アユ500尾	大分川についてのお話し

(3) つなぐバトンプロジェクト

リレー放流等に参加した子どもたちの「豊かな海づくり」に向けたメッセージカードをつなぎ合わせアート作品を制作するプロジェクトをスタートしました。完成した作品は、大会当日に展示します。



大会口ゴマーク メッセージカード



(4)大会PR隊

県内各地で行われる水産関連イベントなどの機会を利用し、子ども向け ゲームの実施やPRグッズ配布などにより、大会機運醸成を図りました。





(5) 森・川・海つながり実感!プロジェクトの実施

森・川・海のつながりと自然環境の保全について、県民への理解を促し、環境保全への関心を高めることを目的として、県内小学生を対象にした体験学習プログラムを開催しました。



[開催実績]

① 9 / 2 (土)県中央コース



ガイドによる森の説明

②9/16(土)県北コース



干潟での生き物観察

③9/30(土)県南コース



地引網体験

3. 各種広報 (10,841千円)

(1) 大会テーマ、ロゴマーク及びめじろんコスチュームの決定 おんせん県おおいた大会にふさわしい大会テーマ、ロゴマーク及び大会広報 隊"鳥"「めじろん」のコスチュームを公募により決定しました。

大会テーマ 「つなぐバトン 豊かな海を 次世代へ」



(2) 大会テーマ、ロゴマーク及びキャラクター等を活用したPR 大会ロゴマーク等を使ったPRグッズ、のぼり、横断幕やコスチュームを 模した法被等を製作し、県内各地で開催する「リレー放流」や「大会PR隊」 で活用するなど、大会を広く周知しました。



PRグッズ例 (クリアファイル)



県庁舎へ横断幕を掲揚



法被を着用した「めじろん」

(3) 多様なメディアによる情報発信 ①テレビ・ラジオ・新聞・広報誌等による発信



1年前プレイベントの様子を生中継 ※画像提供元:テレビ大分



県広報誌 9-10月号 大会特集を掲載

など

②公式ホームページによる発信

大会情報の発信に加え、特設ページ「おさかな大浴場おおいた』」を設け、県産水産物の魅力や水産関係者の取組等を記事にまとめ発信しました。

発信にあたっては、デジタル広告を運用するなど県民への積極的なアプローチを行いました。





















③公式インスタグラムによる発信

県民が日常的に「海」や「水産」に関する情報に触れる機会を創出するため、イベント情報や大分県産魚に関する定期的な情報発信を行いました。 (2月末フォロワー: 2,512人)





投稿ページ

フォロワー数推移(R5.4~R6.2)

○ デジタルサイネージ等の活用

県・市町村やJR大分駅のデジタルサイネージ等を活用し、1年前プレイベント告知や大会PR動画を放映し、多くの利用者へ大会周知を行いました。



大会PR動画



JR大分駅デジタルサイネージでの動画放映の様子

4. 民間企業・団体からの協賛募集

大会の成功に向けて、基本理念に賛同する企業等から協賛金(物品含む)を募集するとともに、大会の周知や機運醸成を図ることを目的に、イベントや清掃活動、水産物消費に関する行事などの活動を協賛行事として募集しました。

【協賛金(物品含む)】

- ・期間 令和5年7月~令和6年7月末まで
- ・使途 PR経費、プラゴミ等清掃活動費、会場整備費 など
- ・特典 ロゴマーク等の使用、大会公式HPやSNS(インスタグラム)への掲載、 式典への招待、大会記念誌等への掲載 等 ※協賛金額に応じた特典とします

【協賛行事(環境保全活動や水産物消費に関する行事など)】

- 期間 令和5年7月~令和6年12月まで
- ・特典 ロゴマーク等の使用、大会横断幕等の貸し出しやノベルティグッズ の配布 等

(令和5年度の協賛行事実績)

イベント、セミナー、シンポジウム : 12件 漁業体験や料理教室(魚食普及)など: 12件 海岸清掃などの環境保全活動 : 5件

その他各地での集客イベント : 11件 <u>計40件</u> ※R5.1末時点



7/27 プロに学ぶ 地魚名産 "中津鱧"「鱧料理」



10/30 大分県協同組合協議会「地域貢献活動」

<u>5. その他</u> (1,040千円)

(1)第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会での大会旗の引継 上記の大会へ出席し、大会旗の引継を受けると同時に、次期開催地として の本県の魅力を全国へ向け発信しました。

- ・開催日 令和5年9月17日(日)
- ·場 所 北海道厚岸町(厚岸漁港他)



大会旗引継の様子



関連行事でのPRの様子

(2) 大会記念弁当のメニュー検討

大会当日に招待者へ提供する大会記念弁当について、県産食材の味力が詰まった特色のあるメニューを検討しました。



大会記念弁当イメージ



レシピ考案者 Otto e Sette Oita(オット I セッテ大分) オーナーシェフ 梯 哲哉(かけはしてつや)氏

(3) 作文・絵画・習字コンクールの開催準備

大会開催年度(令和6年度)に県内の生徒などを対象に実施する作文・絵画・習字コンクールに向け、ポスターやチラシを作成するなどの募集準備を 行いました。

・募集期間 令和6年4月1日(月)~5月31日(金)

2) 令和5年度 収支決算見込(案)

自 令和5年4月 1日 至 令和6年3月31日

1 収入の部 (単位:円)

項目	予算	決算見込	増減	摘要
1 負担金	53,337,617	53,337,617	0	大分県
2 繰越金	403,687	403,687	0	繰越金(R4→R5)
3 諸収入	301,000	1,030,248	729,248	・(公社)全国豊かな海づくり 推進協会からの助成金 ・協賛金 ・預金利息 等
収入計	54,042,304	54,771,552	729,248	

2 支出の部 (単位:円)

項目	予算	決算見込	増減	摘要
1 実行委員会運営費	908,120	56,496	▲ 851,624	総会、幹事会等
2 企画運営・広報費	51,523,184	53,085,036	1,561,852	・1年前プレイベント開催・大会計画等作成・リレー放流・大会PR隊 等
3 事務局運営費	1,611,000	289,459	▲ 1,321,541	審査会等
支出計	54,042,304	53,430,991	▲ 611,313	

①収入計	54,771,552
②支出計	53,430,991
収支差 (①-②)	1,340,561

○第3号議案

令和6年度事業計画及び収支予算(案)



令和6年度事業計画及び収支予算(案)

1)令和6年度 事業計画

I. 実行委員会運営事業

594千円

1. 総会

○第5回総会

日時 令和7年3月下旬頃

場所 大分市内

内容 ① 令和 6 年度事業報告及び収支決算(案)

②大分県実行委員会の解散について(案)

2. 幹事会

○第6回幹事会

日時 令和7年2月中旬頃

場所 大分市内

内容 第5回総会へ提出する議案の審議

Ⅱ. 企画運営·広報事業

505,508千円

1. 「第43回全国豊かな海づくり大会~おんせん県おおいた大会~」の開催 (476,874千円)

- (1) 行事構成(詳細は、大会計画を参照)
 - ○式典行事
 - · 日程 令和6年11月10日(日)午前
 - ・場所 iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ
 - ○海上歓迎•放流行事
 - ·日程 令和6年11月10日(日)午後
 - •場所 別府港第4埠頭
 - ○絵画・習字作品御覧、歓迎レセプション
 - ・日程 令和6年11月9日(土)夕方
 - •場所 大分市内
 - ○関連行事
 - ·令和6年11月9日(土)~10日(日)

「豊かな海づくりフェスタ(仮称)」 大分市(祝祭の広場、大分駅北口駅前広場)

·令和6年11月10日(日)

「サテライト会場し

①佐伯市(松浦漁港)

②中津市(小祝漁港)

(2) 各種行事に係る事前リハーサル

○リハーサル (式典行事、海上歓迎・放流行事など)

・日程 ①個別リハーサル:大会の1~2カ月前

②総合リハーサル:大会前日

(3) 大会実施本部の設置

- •設置時期 令和6年6月頃
- ·構成員 大分県職員、開催市職員等

2. 機運醸成 (16,685千円)

(1) 作品コンクールの実施(作文・絵画・習字)

県内の小・中・高校生を対象とした作品コンクールを実施します。

·募集期間 令和6年4月1日~5月31日

(2) 100日前イベント

大会100日前を契機とした県民向け機運醸成イベントを実施します。

·実施日 令和6年8月2日(金)

(3) つなぐバトンプロジェクト

リレー放流に参加した小学生などが書いた「豊かな海づくりに向けたメッセージカード」をつなぎ合わせてアート作品を制作するプロジェクトを実施します。完成した作品は、大会当日に展示します。

(4)海浜清掃

(公財) 海と渚環境美化・油濁対策機構との共催による海浜清掃を実施します。

(5) 森・川・海つながり実感プロジェクト

森・川・海それぞれのつながりを理解するための小学生向け体験プログラムを実施します。

(6) リレー放流・水産教室

小学生等に対して、地元の水産業などへの関心を高めることを目的に、水産関係者等を講師とした水産教室や稚魚の放流を実施します。

(7) 大会PR隊

県内各地で行われる水産関連イベントなどの機会を利用し、子ども向けゲームの実施や PRグッズ配布などを行います。 3. 各種広報 (11,949千円)

(1)大会テーマ、ロゴマーク及びキャラクター等を活用したPR

大会ロゴマーク等を使用したPRグッズの製作・配布、公式ポスターをはじめとする各種広告物を製作・設置するなど、広報活動を展開します。

(2) 多様なメディアを活用した情報発信

各報道機関への情報提供や県政情報番組(テレビ、ラジオ)等を活用し、大会に関する情報を発信します。また、公式HPやSNS(インスタグラム)、駅・空港・市町村庁舎等のデジタルサイネージを積極的に活用するなど、効果的な媒体・手法により情報発信を行います。

(3)映像や印刷物、屋外広告物による広報

大会のPR動画やポスター・チラシの作成・配布、行政広報誌等の活用、横断幕の設置による広報活動を展開します。

(4)シティドレッシング

大会前に公共施設や街なかの装飾を増やすことで、県内の大会開催機運を高めるとともに、全国からの招待者に対する"おもてなし"を表現します。

(5) 大会記念誌等の制作

開催までの取組や大会当日の模様を記録し、大会記念誌及び記念映像を制作します。

4. 民間企業・団体からの協賛募集

大会の成功に向けて、基本理念に賛同する企業等から協賛金(物品含む)を募集するとともに、大会の周知や機運醸成を図ることを目的に、イベントや清掃活動、水産物消費に関する行事などの活動を協賛行事として募集します。

(1)協賛金(物品含む)

- ・期間 令和5年7月~令和6年7月末まで
- ・使途 PR経費、プラゴミ等清掃活動費、会場整備費 など
- ・特典 ロゴマーク等の使用、大会公式HPやSNS(インスタグラム)への掲載、 式典への招待、大会記念誌等への掲載 等 ※協賛金額に応じた特典とします

(2)協賛行事(環境保全活動や水産物消費に関する行事など)

- 期間 令和5年7月~令和6年12月まで
- ・特典 ロゴマーク等の使用、大会横断幕等の貸し出しやノベルティグッズの配布 等

2) 令和6年度 収支予算(案)

自 令和6年4月 1日 至 令和7年3月31日

1 収入の部 (単位:千円)

項目	予算	摘要
1 負担金	494,946	大分県
2 繰越金	1,341	
3 諸収入	15,000	「関連行事」共催に係る大分市負担分 協賛金等
収入計	511,287	

2 支出の部 (単位:千円)

	項目	予算	摘要
1 実行委	員会運営費	594	総会、幹事会等
2 企画運	営・広報費	505,508	
	企画運営費	476,874	大会行事運営、宿泊輸送、関連行事運営、放 流用稚魚等生産、作品御覧等
	機運醸成・広報費	28,634	作品コンクール、100日前イベント、シティ ドレッシング等
3事務局	通営費	5,185	
	支出計	511,287	